

都市再生整備計画

あらかわほんごう
荒川本郷地区

いばらき あみまち
茨城県 阿見町

平成16年5月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	阿見町	地区名	荒川本郷地区	面積	274 ha
計画期間	平成16年度	～	平成20年度	交付期間	平成16年度	～	平成20年度

目標
区画整理内外を一体的に捉えた道路網の改善を図り、交通機能の向上による利便性・安全性の高い快適なまちづくりを推進する。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況
当地区は、阿見町西部地区における都市空間を形成する上で、交通網の拠点となって居住・商業空間等の増進を担う中心的市街地としての位置付けにあるが、これまで幹線道路が未整備であることから道路網が確立できず、利便性や安全性などの交通機能の向上が図れないことが要因となって、地域の活性化に大きな支障をきたしていた。このような状況の中、平成6年度から着手し、現在幹線道路等の整備がおおむね完了しつつある本郷第一土地区画整理事業によって市街地の活性化を図りつつ、当地区全体の良好なまちづくりを推進するため、区画整理区域内外の一体的連携による交通網の整備改善が早急に望まれている。
課題
当地区内の交通網が確立していない影響によって、狭小な既存道路での慢性的渋滞、移動時の不便性、歩道未設置による歩行者等の危険性など、様々な交通関連の問題が生じており、良好なまちづくりを推進する上で支障となっている。今後本郷第一土地区画整理事業の完了等に伴い、更なる交通量増加が予想される中、これらを解消するため都市基盤の骨格となる幹線道路を区画整理と一体的に整備し、交通網を改善することが早急に必要な地区である。
将来ビジョン(中長期)
【阿見町第5次総合計画】荒川本郷地区は、本町の荒川沖市街地を形成するための核となる地区であり、JR常磐線荒川沖駅や圏央道ICを基点とする道路ネットワークにおいても重要な位置にある。本地区のまちづくりを推進する上でも、広域的な道路ネットワークを構築する観点からも重要な位置付けをもつ都市計画道路荒川沖・寺子線等の都市施設について整備を推進する。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
渋滞率(混雑度)	%	既存道路に関する混雑度の低下	交通網の改善による効果を確認する	2.33	H15	1.63	H20
歩行者・自転車数	人／12h	歩道を利用する歩行者等の増加	交通網改善及び歩道設置による利便性・安全性の向上を確認する	326	H15	424	H20

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
・まちづくりの骨格となる幹線道路網を確立するため、当地区の主要となる都市計画道路3路線（荒川沖・寺子線、南大通り線、センター通り線）及び町道1路線を整備し、区画整理と一体的な都市基盤の構築、地区内外の連絡強化、公共公益施設へのアプローチ、また交通の円滑化及び歩道設置等による安全性の強化を図る。		
・都市基盤の核であり、景観形成道路としての位置付けでもある都市計画道路荒川沖・寺子線に、ポケットパーク及び歩道照明灯を一体的に整備し、憩いの場の提供やバリアフリー化を推進することにより、バランスの取れたグレードの高い街並み形成を図る。		
・幹線道路の整備と併せて、本郷第一地区の狭隘な生活道路を整備することにより、災害に強い安全な市街地の形成を図る。		
その他 ○良好な街並み形成の推進 当地区の核となる都市計画道路荒川沖・寺子線を景観形成道路として指定しており、地域と一体となった良好な街並み形成を誘導するため、景観審議会により沿道景観形成基準を定めていく。また地元住民を中心とした土地利用協議会を設置する予定であり、今後の当地区におけるまちづくりの方針や緑化等に関する計画など協議を行っていく。		

<都市再生整備計画の整備方針等>
【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・「計画区域の整備方針」欄は、目標を達成するために具体的に何をするのかを簡潔に箇条書きするとともに、欄の右にある「方針に合致する主要な事業」欄に、本計画に位置付けられている事業のうち当該整備方針に合致する主要な事業の事業名を記入すること(1つの事業が複数の方針に合致することもあり得る)。
- ・「その他」欄は、都市再生整備計画に関する事項として、特筆すべき内容があれば記載してください。
- ・その他記載にあたっての留意事項は、「都市再生整備計画策定の手引き」を参照すること。

$\alpha 1=4(A+B)/5=$	2633.6	$\alpha 2=10A/9=$	3657.78	$\alpha 1 < \alpha 2$	要綱第5に掲げる式による交付限度額	1316	百万円	国費率=	0.4
----------------------	--------	-------------------	---------	-----------------------	-------------------	------	-----	------	-----

事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体	交付期間内		交付対象	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費
道路		都市計画道路荒川沖・寺子線	阿見町	直	L=910m	平成16年度	平成25年度	平成16年度	平成20年度	1,674	979	979		979
		都市計画道路南大通り線	阿見町	直	L=1,040m	平成16年度	平成20年度	平成16年度	平成20年度	892	892	892		892
		都市計画道路センター通り線	阿見町	直	L=460m	平成16年度	平成20年度	平成16年度	平成20年度	394	394	394		394
		町道	阿見町	直	L=100m	平成17年度	平成20年度	平成17年度	平成20年度	43	43	43		43
公園														
下水道														
河川														
共同駐車場														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		—	阿見町	直	—	平成16年度	平成16年度	平成16年度	平成16年度	6	6	6		6
高質空間形成施設		—	阿見町	直	—	平成17年度	平成17年度	平成17年度	平成17年度	18	18	18		18
高次都市施設		—			—									
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
都心共同住宅供給事業														
街なみ環境整備事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅地区改良事業等														
土地地区画整理事業		本郷第一地区	阿見町	直	A=53.7ha	平成13年度	平成19年度	平成16年度	平成19年度	1,200	960	960		960
市街地再開発事業														
防災街区整備事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
合計			合計							4,227	3,292	3,292	0	3,292

[illegible]



